



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月30日

上場会社名 株式会社きんでん

上場取引所 東

コード番号 1944 URL <https://www.kinden.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 前田 幸一

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長 (氏名) 錦織 和昭

TEL 06-6375-6000

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	383,551	15.8	24,837	23.4	26,794	20.6	18,980	30.2
2019年3月期第3四半期	331,331	0.5	20,131	4.4	22,216	5.2	14,573	3.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 29,713百万円 (276.3%) 2019年3月期第3四半期 7,896百万円 (68.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	87.49	
2019年3月期第3四半期	67.17	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	616,902	473,243	76.5
2019年3月期	634,064	450,265	70.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 472,133百万円 2019年3月期 449,112百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		14.00		16.00	30.00
2020年3月期		15.00			
2020年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	575,000	10.3	42,300	4.8	44,000	3.6	30,700	6.4	141.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	218,141,080 株	2019年3月期	218,141,080 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2020年3月期3Q	1,191,374 株	2019年3月期	1,189,874 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	216,950,698 株	2019年3月期3Q	216,952,847 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	505,000	10.6	35,500	5.9	40,000	5.5	29,000	10.5	133.67

(注)直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書（第3四半期連結累計期間）	P. 7
四半期連結包括利益計算書（第3四半期連結累計期間）	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 9
(追加情報)	P. 9
3. (参考) 個別財務諸表	P. 10
(1) 四半期個別貸借対照表	P. 10
(2) 四半期個別損益計算書（第3四半期累計期間）	P. 12
4. (参考) 個別業績の概要	P. 13～16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出が弱含むなかで、製造業を中心に弱さが一段と増しているものの、雇用情勢の改善や個人消費の持ち直しなどを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

建設業界におきましては、民間設備投資は緩やかな増加傾向で推移し、首都圏における再開発事業などの大型工事が本格化する一方、技能労働者の不足や資材価格の上昇により、経営環境に厳しさが残りました。

このような景況下、当社グループは2017年度から2020年度までの4年間の中期経営計画を策定し、強い事業基盤の確立、更なる生産性向上、労働環境の改善と従業員の満足度向上を図るべく、事業活動を展開しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、

完成工事高	3,835億5千1百万円 (前年同期比 15.8%増)
営業利益	248億3千7百万円 (前年同期比 23.4%増)
経常利益	267億9千4百万円 (前年同期比 20.6%増)
親会社株主に帰属する四半期純利益	189億8千万円 (前年同期比 30.2%増)

となりました。完成工事高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前年同期実績を上回りました。

個別業績につきましては、

完成工事高	3,396億5百万円 (前年同期比 17.0%増)
営業利益	212億3千7百万円 (前年同期比 24.4%増)
経常利益	257億6千1百万円 (前年同期比 29.0%増)
四半期純利益	191億9千9百万円 (前年同期比 42.4%増)

となりました。完成工事高、営業利益、経常利益、四半期純利益とも前年同期実績を上回りました。

(個別の完成工事高)

完成工事高は、前年同期より494億6千2百万円増加し3,396億5百万円(前年同期比17.0%増)となりました。

得意先別は、関西電力が前年同期より9億2千6百万円増加し480億5千3百万円(前年同期比2.0%増)、関西電力グループが前年同期より14億2千7百万円増加し125億6千7百万円(前年同期比12.8%増)となり、一般得意先は前年同期より471億8百万円増加し2,789億8千4百万円(前年同期比20.3%増)となりました。

工事種別は、配電工事が前年同期より7億3千4百万円増加し439億7千万円(前年同期比1.7%増)、一般電気工事が前年同期より347億7千7百万円増加し2,218億3千3百万円(前年同期比18.6%増)、情報通信工事が前年同期より59億5千4百万円増加し321億7千1百万円(前年同期比22.7%増)、環境関連工事が前年同期より48億1千9百万円増加し234億1百万円(前年同期比25.9%増)、電力その他工事が前年同期より31億7千6百万円増加し182億2千8百万円(前年同期比21.1%増)となりました。配電工事の増加の主な要因は、関西電力の工事量が増加したこと、一般電気工事の増加の主な要因は、事務所ビルや商業・娯楽施設等が増加したこと、情報通信工事の増加の主な要因は、携帯電話関連やCATV設備等が増加したこと、環境関連工事の増加の主な要因は、商業・娯楽施設等が増加したこと、電力その他工事の増加の主な要因は、太陽光発電所工事等が増加したことによります。

(個別の受注工事高)

受注工事高は前年同期より8億4千7百万円減少し3,793億4千3百万円(前年同期比0.2%減)となりました。

得意先別は、関西電力が前年同期より18億5千8百万円減少し516億6千2百万円(前年同期比3.5%減)となり、関西電力グループが前年同期より10億1千万円減少し123億7千8百万円(前年同期比7.5%減)となりました。一般得意先は、前年同期より20億2千万円増加し3,153億1百万円(前年同期比0.6%増)となりました。

工事種別は、配電工事が前年同期より7億1千2百万円減少し467億1千3百万円(前年同期比1.5%減)、一般電気工事が前年同期より85億9千3百万円増加し2,506億1千4百万円(前年同期比3.6%増)、情報通信工事が前年同期より9億3千6百万円増加し383億6百万円(前年同期比2.5%増)、環境関連工事が前年同期より6億8千6百万円減少し275億6千1百万円(前年同期比2.4%減)、電力その他工事が前年同期より89億7千8百万円減少し161億4千6百万円(前年同期比35.7%減)となりました。配電工事の減少の主な要因は、関西電力以外の配電関連工事が減少したこと、一般電気工事の増加の主な要因は、事務所ビルや教育・文化施設等が増加したこと、情報通信工事の増加の主な要因は、計装工事等が増加したこと、環境関連工事の減少の主な要因は、商業・娯楽施設や工場等が減少したこと、電力その他工事の減少の主な要因は、風力発電所工事等が減少したことによります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ372億3千8百万円減少し、3,582億5千7百万円(前年度末比9.4%減)となりました。減少の主なものは、受取手形・完成工事未収入金等で、売上債権の回収が順調に進んだことが要因です。手元資金(現金及び現金同等物)は、20億1千3百万円増加し、1,492億4百万円となりました。手元資金の増加は、売上債権の回収等が、仕入債務や法人税、配当金の支払い、長期預け金の支出等を上回ったことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ200億7千6百万円増加し、2,586億4千4百万円(前年度末比8.4%増)となりました。有形固定資産は、1億3千8百万円減少し、974億4千3百万円となりました。投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ201億1百万円増加し、1,587億3千6百万円となりました。長期預け金の増加や確定拠出年金制度への一部移行に伴う退職給付に係る資産の増加が主な要因です。

これらの結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ171億6千2百万円減少し、6,169億2百万円(前年度末比2.7%減)となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ369億7千9百万円減少し、1,171億4千7百万円(前年度末比24.0%減)となりました。減少の主な要因は、材料費等の仕入債務の支払いが進んだことによる支払手形・工事未払金等の減少と法人税等の支払いによる未払法人税等の減少によります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ31億5千9百万円減少し、265億1千1百万円(前年度末比10.6%減)となりました。確定拠出年金制度への一部移行に伴う退職給付に係る負債の減少が主な要因です。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ401億3千9百万円減少し、1,436億5千9百万円(前年度末比21.8%減)となりました。

(純資産)

株主資本は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加、株主配当による減少等の結果、前連結会計年度末と比べ122億5千2百万円増加し、4,298億9千9百万円となりました。その他の包括利益累計額は、確定拠出年金制度への一部移行に伴う退職給付に係る調整累計額の増加等により、前連結会計年度末と比べ107億6千8百万円増加し、422億3千4百万円となりました。

また、非支配株主持分は11億9百万円となりました。

これらの結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ229億7千7百万円増加し、4,732億4千3百万円(前年度末比5.1%増)となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末より5.7ポイント上昇し、76.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、個別業績において一般電気工事等の完成工事高が増加する見込みとなったため、2019年4月26日に発表しました2020年3月期の通期連結業績予想を下表のとおり修正いたします。

2020年3月期通期 連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	560,000	40,400	43,000	30,500	140.58
今回修正予想(B)	575,000	42,300	44,000	30,700	141.51
増減額(B-A)	15,000	1,900	1,000	200	—
増減率(%)	2.7	4.7	2.3	0.7	—
(参考)前期実績 (2019年3月期)	521,283	40,354	42,491	28,844	132.95

(参考)

2020年3月期通期 個別業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	490,000	33,600	38,300	28,000	129.06
今回修正予想(B)	505,000	35,500	40,000	29,000	133.67
増減額(B-A)	15,000	1,900	1,700	1,000	—
増減率(%)	3.1	5.7	4.4	3.6	—
(参考)前期実績 (2019年3月期)	456,762	33,520	37,926	26,250	121.00

2020年3月期通期 個別受注工事高予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	受注工事高
	百万円
前回発表予想(A)	460,000
今回修正予想(B)	475,000
増減額(B-A)	15,000
増減率(%)	3.3
(参考)前期実績 (2019年3月期)	504,409

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	40,255	48,227
受取手形・完成工事未収入金等	222,123	169,190
有価証券	110,000	104,000
未成工事支出金	16,878	29,653
材料貯蔵品	1,350	1,354
その他	6,888	7,522
貸倒引当金	△1,999	△1,689
流動資産合計	395,496	358,257
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	91,836	91,576
機械・運搬具	39,358	39,993
工具器具・備品	10,868	10,943
土地	57,360	57,421
建設仮勘定	608	1,676
減価償却累計額	△102,449	△104,168
有形固定資産合計	97,582	97,443
無形固定資産		
投資その他の資産	2,351	2,463
投資その他の資産		
投資有価証券	132,342	137,656
長期預け金	—	10,000
退職給付に係る資産	—	5,334
繰延税金資産	958	943
その他	6,275	5,722
貸倒引当金	△941	△919
投資その他の資産合計	138,634	158,736
固定資産合計	238,568	258,644
資産合計	634,064	616,902

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	83,908	56,621
短期借入金	15,540	16,966
未払法人税等	10,814	5,335
未成工事受入金	13,580	16,840
工事損失引当金	477	507
完成工事補償引当金	477	642
役員賞与引当金	194	—
その他	29,133	20,234
流動負債合計	154,127	117,147
固定負債		
長期借入金	—	31
繰延税金負債	2,091	7,001
役員退職慰労引当金	200	197
退職給付に係る負債	27,135	19,029
その他	243	250
固定負債合計	29,671	26,511
負債合計	183,798	143,659
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,411	26,411
資本剰余金	29,184	29,184
利益剰余金	363,104	375,359
自己株式	△1,053	△1,056
株主資本合計	417,646	429,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,864	41,771
為替換算調整勘定	△686	△999
退職給付に係る調整累計額	△6,711	1,461
その他の包括利益累計額合計	31,465	42,234
非支配株主持分	1,153	1,109
純資産合計	450,265	473,243
負債純資産合計	634,064	616,902

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
完成工事高	331,331	383,551
完成工事原価	274,013	319,133
完成工事総利益	57,318	64,417
販売費及び一般管理費	37,187	39,580
営業利益	20,131	24,837
営業外収益		
受取利息	218	185
受取配当金	1,571	1,701
その他	848	551
営業外収益合計	2,639	2,438
営業外費用		
支払利息	149	157
その他	403	323
営業外費用合計	553	480
経常利益	22,216	26,794
特別利益		
退職給付制度改定益	—	1,603
その他	83	372
特別利益合計	83	1,975
特別損失		
固定資産除却損	44	76
投資有価証券評価損	22	68
その他	268	18
特別損失合計	334	163
税金等調整前四半期純利益	21,965	28,606
法人税等	7,359	9,685
四半期純利益	14,605	18,920
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	32	△59
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,573	18,980

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	14,605	18,920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,890	2,907
為替換算調整勘定	△273	△288
退職給付に係る調整額	455	8,173
その他の包括利益合計	△6,709	10,792
四半期包括利益	7,896	29,713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,875	29,749
非支配株主に係る四半期包括利益	21	△35

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用算定方法)

税金費用の算定については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(追加情報)

(確定拠出年金制度への一部移行について)

当社は、2019年4月より確定給付企業年金制度の一部について、確定拠出年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 平成28年12月16日)を適用しています。

本移行に伴う影響額は、当第3四半期連結累計期間に特別利益1,603百万円を計上しています。

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間において独立掲記していた営業外収益の「不動産賃貸料」、「持分法による投資利益」及び「為替差益」は、金額的重要性が乏しく簡潔明瞭な表示にするため、第1四半期連結累計期間より営業外収益の「その他」に含めて表示することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、営業外収益に表示していた「不動産賃貸料」140百万円、「持分法による投資利益」63百万円、「為替差益」257百万円及び「その他」386百万円は、「その他」848百万円として組み替えています。

前第3四半期連結累計期間において独立掲記していた営業外費用の「特別弔慰金」は、金額的重要性が乏しく簡潔明瞭な表示にするため、第1四半期連結累計期間より営業外費用の「その他」に含めて表示することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、営業外費用に表示していた「特別弔慰金」62百万円及び「その他」341百万円は、「その他」403百万円として組み替えています。

前第3四半期連結累計期間において独立掲記していた特別利益の「固定資産売却益」、「投資有価証券売却益」、「会員権売却益」及び「関係会社清算益」は、金額的重要性が乏しく簡潔明瞭な表示にするため、第1四半期連結累計期間より特別利益の「その他」に含めて表示することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、特別利益に表示していた「固定資産売却益」39百万円、「投資有価証券売却益」20百万円、「会員権売却益」1百万円及び「関係会社清算益」22百万円は、「その他」83百万円として組み替えています。

前第3四半期連結累計期間において独立掲記していた特別損失の「固定資産売却損」、「減損損失」、「投資有価証券売却損」及び「会員権評価損」は、金額的重要性が乏しく簡潔明瞭な表示にするため、第1四半期連結累計期間より特別損失の「その他」に含めて表示することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、特別損失に表示していた「固定資産売却損」1百万円、「減損損失」265百万円、「投資有価証券売却損」0百万円及び「会員権評価損」0百万円は、「その他」268百万円として組み替えています。

3. (参考) 個別財務諸表

(1) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14,170	21,313
受取手形	4,037	2,020
電子記録債権	33,437	24,750
完成工事未収入金	161,867	125,872
有価証券	110,000	104,000
未成工事支出金	14,440	24,440
材料貯蔵品	794	878
その他	5,134	5,480
貸倒引当金	△1,955	△1,648
流動資産合計	341,926	307,108
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	82,345	82,364
機械・運搬具	21,789	22,382
工具器具・備品	9,632	9,676
土地	55,071	55,147
建設仮勘定	494	1,525
減価償却累計額	△86,714	△87,677
有形固定資産合計	82,618	83,419
無形固定資産		
借地権	116	116
電話加入権	136	136
ソフトウェア	1,926	2,067
無形固定資産合計	2,179	2,320
投資その他の資産		
投資有価証券	125,237	130,351
関係会社株式	9,271	9,429
長期預け金	—	10,000
長期貸付金	12	10
関係会社長期貸付金	15,329	14,818
破産更生債権等	3	3
長期前払費用	117	87
前払年金費用	—	1,159
その他	3,679	3,631
貸倒引当金	△876	△855
投資その他の資産合計	152,774	168,636
固定資産合計	237,572	254,375
資産合計	579,499	561,484

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,258	1,518
工事未払金	70,681	47,835
短期借入金	14,710	16,210
未払金	8,648	8,020
未払費用	12,648	6,950
未払法人税等	9,601	5,008
未成工事受入金	9,237	10,410
工事損失引当金	477	507
完成工事補償引当金	252	331
役員賞与引当金	78	—
その他	5,939	3,824
流動負債合計	134,534	100,616
固定負債		
繰延税金負債	4,918	6,120
退職給付引当金	16,302	15,821
その他	888	859
固定負債合計	22,108	22,802
負債合計	156,642	123,419
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,411	26,411
資本剰余金		
資本準備金	29,657	29,657
その他資本剰余金	0	0
資本剰余金合計	29,657	29,657
利益剰余金		
利益準備金	6,602	6,602
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	326	326
別途積立金	293,400	313,400
繰越利益剰余金	29,625	22,099
利益剰余金合計	329,955	342,429
自己株式	△1,053	△1,056
株主資本合計	384,971	397,442
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	37,885	40,622
評価・換算差額等合計	37,885	40,622
純資産合計	422,856	438,064
負債純資産合計	579,499	561,484

(2) 四半期個別損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
完成工事高	290,143	339,605
完成工事原価	240,692	284,040
完成工事総利益	49,451	55,565
販売費及び一般管理費	32,377	34,327
営業利益	17,074	21,237
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,966	4,683
その他	361	250
営業外収益合計	3,328	4,934
営業外費用		
支払利息	147	150
その他	289	259
営業外費用合計	437	410
経常利益	19,965	25,761
特別利益	83	1,899
特別損失	334	155
税引前四半期純利益	19,714	27,505
法人税等	6,229	8,306
四半期純利益	13,484	19,199

(注) 開示した四半期個別財務諸表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

4. (参考) 個別業績の概要

(1) 2020年3月期第3四半期の個別業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

①個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	339,605	17.0	21,237	24.4	25,761	29.0	19,199	42.4
2019年3月期第3四半期	290,143	△0.1	17,074	1.6	19,965	4.5	13,484	4.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	88.50	-
2019年3月期第3四半期	62.16	-

②個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	561,484	438,064	78.0	2,019.20
2019年3月期	579,499	422,856	73.0	1,949.09

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 438,064百万円 2019年3月期 422,856百万円

(2) 受注工事高、完成工事高及び手持工事高

(単位：百万円)

項 目	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		増 減 (△)
	金額	%	金額	%	
期首手持工事高	329,145		376,792		47,647
期中受注工事高	380,190		379,343		△847
合 計	709,335		756,135		46,799
内完成工事高	290,143		339,605		49,462
差引手持工事高	419,192		416,529		△2,662

(3) 得意先別受注工事高及び完成工事高

①受注工事高

(単位：百万円)

得 意 先	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		増 減 (△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
関西電力(株)	53,520	14.1	51,662	13.6	△1,858	△3.5
関西電力グループ	13,388	3.5	12,378	3.3	△1,010	△7.5
一般得意先	313,281	82.4	315,301	83.1	2,020	0.6
合 計	380,190	100.0	379,343	100.0	△847	△0.2

②完成工事高

(単位：百万円)

得 意 先	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		増 減 (△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
関西電力(株)	47,126	16.3	48,053	14.2	926	2.0
関西電力グループ	11,140	3.8	12,567	3.7	1,427	12.8
一般得意先	231,876	79.9	278,984	82.1	47,108	20.3
合 計	290,143	100.0	339,605	100.0	49,462	17.0

(4) 工事種別受注工事高及び完成工事高

①受注工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	47,426	12.5	46,713	12.3	△712	△1.5
一般電気工事	242,020	63.7	250,614	66.1	8,593	3.6
情報通信工事	37,370	9.8	38,306	10.1	936	2.5
環境関連工事	28,248	7.4	27,561	7.3	△686	△2.4
電力その他工事	25,124	6.6	16,146	4.2	△8,978	△35.7
合計	380,190	100.0	379,343	100.0	△847	△0.2

②完成工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	43,236	14.9	43,970	12.9	734	1.7
一般電気工事	187,056	64.5	221,833	65.3	34,777	18.6
情報通信工事	26,217	9.0	32,171	9.5	5,954	22.7
環境関連工事	18,581	6.4	23,401	6.9	4,819	25.9
電力その他工事	15,052	5.2	18,228	5.4	3,176	21.1
合計	290,143	100.0	339,605	100.0	49,462	17.0

(5) 工事種別手持工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第3四半期末 (2018年12月31日)		当第3四半期末 (2019年12月31日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	11,374	2.7	11,966	2.9	591	5.2
一般電気工事	321,822	76.8	319,807	76.8	△2,015	△0.6
情報通信工事	19,601	4.7	19,734	4.7	132	0.7
環境関連工事	31,876	7.6	29,779	7.1	△2,097	△6.6
電力その他工事	34,517	8.2	35,242	8.5	725	2.1
合計	419,192	100.0	416,529	100.0	△2,662	△0.6

(6) 2020年3月期(2019年4月1日~2020年3月31日)受注工事高及び完成工事高予想

①得意先別

(単位:百万円)

得意先	受注工事高		完成工事高	
	金額	%	金額	%
関西電力㈱	67,200	14.1	66,700	13.2
関西電力グループ	14,000	3.0	18,000	3.6
一般得意先	393,800	82.9	420,300	83.2
合計	475,000	100.0	505,000	100.0

②工事種別

(単位:百万円)

工事種別	受注工事高		完成工事高	
	金額	%	金額	%
配電工事	63,200	13.3	62,800	12.4
一般電気工事	303,000	63.8	340,000	67.3
情報通信工事	46,800	9.8	44,800	8.9
環境関連工事	32,700	6.9	34,400	6.8
電力その他工事	29,300	6.2	23,000	4.6
合計	475,000	100.0	505,000	100.0

(注) 1. (3)、(6)の関西電力グループには、関西電力㈱は含んでいません。

2. (6)の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上